

温かい思いやりと 心くばりを 現場の隅々まで

平成29年10月1日
(株) 洲本工務店

10月号

安全衛生責任者とは・・・

《安全衛生責任者の業務》

- ①統括安全責任者との連絡
- ②統括安全責任者からの連絡を受けた事項の関係者への連絡
- ③請負人の事項についての管理
- ④請負人の作業計画と元請が作る計画との整合性を確保する
ための統括安全責任者との調整
- ⑤請負人の作業が労働者以外の者が行う作業によって生じる
労働災害の有無の確認
- ⑥請負人が仕事の一部を他の請負人に請け負わせてる場合は
他の請負人の安全衛生責任者との作業間の連絡・調整

こころの準備運動は 現場入場時前に

《なぜ安全衛生責任者が必要なのか》

建設工事現場では請負契約関係にある事業者が同一の場所において一つの仕事をすることがあります。それぞれの事業者の雇用される労働者が混在作業を行うことによって労働災害を生じる可能性もありそれを防止しなければなりません。そのためには、現場全体を統括管理する体制が重要であり建設現場の安全衛生水準の確保を図るため元請事業者により選任される統括安全衛生責任者と関係請負人より選任される安全衛生責任者が適切に職務を励行することが重要です。現場出で直接労働者を指揮する職長の労働災害防止に果たす役割は重要となります。職長としての職務だけでなく、安全衛生責任者としての職務も的確に遂行する必要があります。